

参加費
無料
定員
先着90名様

労働力喪失時代の 「生産性経営」の 前提とあり方を考える

講師 産業戦略研究所 代表
村上 輝康氏

～これからの30年の環境変化をどのように見据えておくべきなのか～

- 今後30年間で現在の東京、神奈川、埼玉、千葉の生産年齢(15歳～64歳)人口2,300万人に匹敵する規模の労働力を喪失することが予想されています。
- 生産性向上を経営の単なる手段から、経営そのものの尺度に転換していけるのか。
- (公財)日本生産性本部の生産性向上戦略プロジェクトチームによる提言「労働力喪失時代における持続可能な社会経済システム「スマートエコノミー」の実現をめざして」に基づき解説をいたします。

5/22

2019. 水

時間 16:30～18:00

ところ：埼玉会館 3階3C会議室
(さいたま市浦和区高砂3-1-4 JR浦和駅西口徒歩6分)

申込方法：FAXで下記申込書を事務局まで送信してください。
参加証をお送りいたします。

≫ 講師略歴、生産性向上戦略プロジェクトチーム
紹介は裏面掲載

後援：武蔵野銀行／埼玉りそな銀行／埼玉縣信用金庫／テレビ埼玉／連合埼玉

お申込み日		年	月	日	→ FAX:048-862-1000	
ふりがな 貴組織名			ご所属 お役所名			
ふりがな ご氏名		E-mail				
(〒		-)		
住所						
TEL			FAX			

※個人情報の取扱い：上記の申込書に記載された個人情報は適切に管理いたします。

SS

お申込み
お問合せ先

埼玉県生産性本部 事務局 (伊藤・西田)

TEL: 048-762-7884 〒330-0063 さいたま市浦和区高砂 3-10-4 埼玉建設会館 6F

産業戦略研究所 代表 村上 輝康 氏

【プロフィール】

- ・公益財団法人日本生産性本部／サービス産業生産性協議会 幹事
産業戦略研究所 代表 株式会社 NTT ドコモ 社外取締役
- ・1968 年野村総合研究所入社。社会システム研究部長、技術戦略研究部長、研究理事を歴任。取締役、常務、代表取締役専務を経て、2002 年野村総合研究所理事長。2008 年シニアフェロー。2012 年より産業戦略研究所代表。情報学博士。サービス学会・顧問。サービス産業生産性協議会 初代副代表幹事を経て現在幹事。近著に、『サービソロジーへの招待』（東京大学出版会）。



『スマートエコノミー』とは

- ①業界再編や企業統合など企業の新陳代謝を促し、イノベーションや人材への投資ができる企業を増やす「供給構造改革」
- ②特にGDPの約7割以上を占めるサービス産業において、研究開発投資の拡大などによるイノベーションを促進する「産業構造改革」
- ③その成果を労働者に適正に分配することなどによって消費を活性化させる「消費構造改革」3つの構造改革を実現することによって好循環がもたらされる社会経済システムを指します。

提言はこの『スマートエコノミー』を実現するためには、「過度な企業保護政策の見直し」や「サービスイノベーションを促進するための政府の司令塔の設置」などの取り組みが必要だとしています。さらに、これまでの規模追求型の「成長経営」から脱却し、多様なイノベーションによって生産性を持続的に向上させる「生産性経営」に転換することを求めています。

公益財団法人日本生産性本部/サービス産業生産性協議会 生産性向上戦略プロジェクトチーム

座長 村上 輝康 産業戦略研究所 代表

メンバー	池田 祥護 日本青年会議所 会頭	デービット・アトキンソン 小西美術工芸社(株) 代表取締役社長
	石塚 邦雄 三越伊勢丹ホールディングス(株) 特別顧問	針谷 了 (株)湯元館 代表取締役会長
	梅澤 高明 A.T. カーニー(株) 日本法人会長	藤重 貞慶 ライオン(株) 相談役
	菊地 唯夫 ロイヤルホールディングス(株) 代表取締役会長兼 CEO	

(敬称略、氏名五十音順)